

## バリアフリー教室 in 前橋市立白川小学校

群馬運輸支局では10月26日、「こころのバリアフリー」を伝えるべく、前橋市立白川小学校の総合学習の時間において「バリアフリー教室」を開催しました。参加の児童は、車いす体験及び視覚障害者疑似体験をすることで、高齢者や体の不自由な人の苦勞・大変さを実感し、相手の気持ちに立って「サポートを行う」ということの大切さを学びました。

「こころのバリアフリー」の重要性も伝わったのではないのでしょうか。

### [開催概要]

日 時；平成22年10月26日(火) 10:20~12:10

場 所；前橋市立白川小学校(群馬県前橋市)

参加者；小学4,5年生 66名

主 催；群馬運輸支局

共 催；(社)群馬県バス協会、群馬県ハイヤー協会、前橋市

協 力；社会福祉法人群馬県社会福祉協議会

関越交通(株)、日本中央バス(株)、アサカタクシー(株)、(株)矢島タクシー



### [プログラム]

オリエンテーション

疑似体験見学(生徒代表によるデモンストレーション)

- ・車いすを使つてのバスの乗降、福祉タクシーの乗降(車いす、ストレッチャー)

疑似体験・介助体験

- ・車いす体験、視覚障害者体験

児童代表による感想。お礼のことば。まとめ。



### 教室開催風景



### 【児童の感想より】

- ・体の不自由な人の気持ちになって積極的にお手伝いをしたいです。
- ・バスやタクシーが乗りやすいように工夫があつて、人に優しい乗り物なことがわかつた。
- ・声をかけたりすることもお手伝いだと思いました。

### その他

当日は、共催として群馬県バス協会からバスの利用方法を教える「バスの出前講座」、ならびに群馬県ハイヤー協会からは子どもを犯罪や事件から守るための「タクシー子供110番」の説明が行われ、児童たちはそれぞれ真剣に耳を傾けていました。